

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

# アジア経済概況（2008年7月）

## 【目次】

### ・中華圏・韓国

- 1 . 中国経済の概況・・・景気の過熱感和らぐ ... p.1
- 2 . 中国の主要指標解説：4～6月期のGDP成長率は10.1%に減速 ... p.3
- 3 . 台湾経済の概況・・・景気の先行きに減速懸念が強まる ... p.4
- 4 . 韓国経済の概況・・・輸出の堅調を背景に景気は緩やかな拡大持続 ... p.5

### ・ASEAN・インド

- 1 . タイ経済の概況・・・内外需の堅調から緩やかな景気回復が続く ... p.6
- 2 . インドネシア経済の概況・・・内外需の堅調から緩やかに景気回復 ... p.7
- 3 . マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4 . ベトナム経済の概況・・・引締め政策により景気過熱感やや和らぐ ... p.9
- 5 . インド経済の概況・・・引締め政策により景気は緩やかに減速 ... p.10

### ・アジア通貨・株価動向

... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

## 調査部

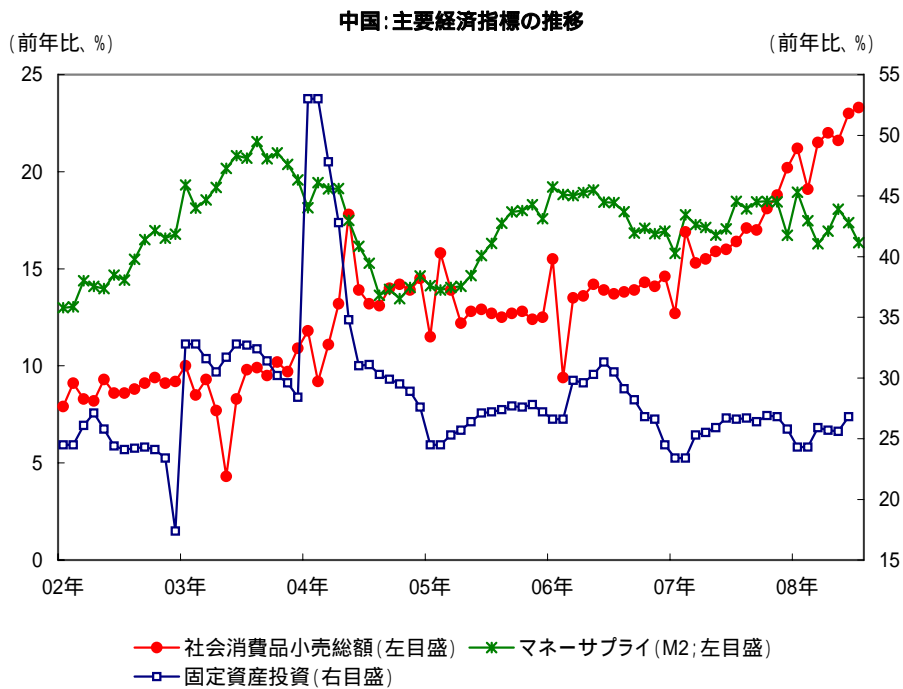
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

## ・ 中華圏・韓国

## 1 . 中国経済の概況

- ・ 内需の堅調を背景に景気の拡大が続いている。4～6月期の実質GDP成長率は前年比10.1%と前期(同10.6%)から0.5%ポイント低下。依然として二桁台の成長が続いているものの、景気の過熱感は和らいでいる。
- ・ 1～6月期の固定資産投資(都市部・50万元以上、名目)は前年比26.8%増と高水準横ばいで推移している。実質ベースでも依然として前年比2割弱の拡大が続いているが金融引締め政策などの影響から緩やかな鈍化傾向にある。
- ・ 7月の小売総額は、名目ベースでは前年比23.3%増と前月(同23.0%増)並みの伸び率にとどまったが、消費者物価指数で実質化したベースでは6月前年比15.9%増、7月同17.0%増と伸び率はさらに高まっており、消費は堅調な拡大が続いている。
- ・ 7月の輸出は前年比26.9%増と前月の同17.7%増から持ち直した。EU及びASEAN、並びに韓国、インドなど近隣アジア諸国向けの輸出は好調を継続しているが、米国向けは前年比2.9%増と依然として低迷している。
- ・ 7月の消費者物価上昇率は食品価格の騰勢鈍化から前年比6.3%に低下した。しかし、資源価格高を反映して、川上の生産者物価の上昇率は7月には前年比10.0%と二桁台に加速しており、インフレ圧力は依然として強い。



(注) 固定資産投資は年初からの累計の前年比、各年1月と2月は1～2月の前年同期比(同値)をプロット。また04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。 (出所)CEIC

**【中国・香港の主要経済指標】**

			2005年	2006年	2007年	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	10.4	11.6	11.9	11.5	11.3	10.6	10.1				
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	14.6	15.7	17.7	16.9	17.7	19.7	19.9				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	12.9	13.7	16.7	16.8	19.0	20.6	22.2	22.0	21.6	23.0	23.3
		うち市	前年比%	20.6	14.3	17.2	17.2	19.5	21.2	22.9	22.9	22.3	23.4	24.0
		うち県	前年比%	15.2	13.3	17.3	17.6	19.9	21.2	23.1	21.8	22.4	24.9	
		うち県以下	前年比%	16.3	12.3	15.0	15.2	17.4	18.3	19.5	19.2	18.9	20.5	
		自動車販売台数	前年比%	13.8	24.8	22.3	27.9	15.3	21.8	15.4	14.1	17.1	15.1	3.9
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	n.a.	29.6	22.3	28.6	16.3	20.4	13.7	10.8	15.6	14.9	6.8
		消費者自信指数	期中平均	94.2	94.7	96.5	97.0	96.5	94.8	94.1	94.0	94.3	94.1	
	消費者期待指数	期中平均	95.1	97.2	99.1	99.6	99.1	97.5	96.7	96.6	97.0	96.5		
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.2	24.5	25.8	26.4	25.8	25.9	26.8	25.7	25.6	26.8	
		うち不動産・居住用建物	前年比%	19.6	26.8	30.3	30.1	30.3	34.3	35.1	34.3	33.9	35.1	
		うち国内企業	前年比%	28.5	25.0	26.1	26.8	26.1	27.0	27.6	26.8	27.1	27.6	
		うち製造業	前年比%	38.6	29.4	34.8	35.6	34.8	31.9	31.4	31.2	30.5	31.4	
		うち鉄鋼	前年比%	27.5	2.5	12.2	13.0	12.2	22.4	23.0	20.6	20.9	23.0	
		うち輸送機械	前年比%	51.1	25.2	38.5	35.2	38.5	48.0	45.6	38.3	41.6	45.6	
		うち電気機械	前年比%	44.9	45.6	44.9	43.5	44.9	45.0	44.5	41.7	36.7	44.5	
		うち情報通信機器	前年比%	18.2	38.7	24.3	24.4	24.3	8.5	11.7	5.6	5.5	11.7	
		直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%	0.8	5.8	8.7	6.0	8.7	25.3	22.2	23.2	20.9	22.2	22.2
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	19.4	0.3	13.8	10.9	13.8	61.2	45.6	59.3	55.0	45.6	44.5
不動産景気指数	期中平均	101.9	102.5	103.9	104.5	106.3	105.1	103.5	104.1	103.3	103.1			
貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	102.1	177.5	262.0	73.2	76.0	41.4	58.2	16.7	20.2	21.4	25.3	
	輸出(ドルベース)	前年比%	28.4	27.2	25.7	26.2	22.2	21.4	22.4	21.8	28.1	17.7	26.9	
	輸入(ドルベース)	前年比%	17.7	19.9	20.8	20.7	25.4	28.6	32.4	26.6	40.1	31.2	33.6	
	対米貿易収支	10億ドル	114.2	144.3	162.9	44.7	44.2	33.2	42.1	13.1	14.3	14.7	16.4	
	対日貿易収支	10億ドル	16.4	24.0	31.8	9.9	7.8	8.3	10.9	3.7	3.1	4.1	4.7	
	外貨準備	期末10億ドル	818.9	1066.3	1528.2	1433.6	1528.2	1682.2	1808.8	1756.7	1797.0	1808.8		
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	15.9	16.2	16.0	18.1	17.5	16.6	15.9	15.7	16.0	16.0		
	うち国有企業	前年比%	10.7	12.1	12.2	13.9	13.8	12.9	12.1	11.3	12.6	12.4		
	うち株式企業	前年比%	17.3	17.4	17.8	20.3	19.8	19.2	18.1	18.1	17.7	18.5		
	うち外商・港台澳企業	前年比%	15.8	16.7	14.9	16.7	16.3	14.5	13.8	14.1	14.4	12.8		
	在庫額	前年比%	21.0	18.5	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.		n.a.	25.2			
	うち鉱物	前年比%	42.4	37.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.		n.a.	16.9			
	うち素材	前年比%	27.1	19.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.		n.a.	29.1			
うち機械	前年比%	16.7	15.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.		n.a.	26.2				
発電量	前年比%	13.4	14.7	15.7	16.3	16.1	16.0	11.9	13.7	14.2	8.1			
所得雇用	都市一人当たり所得(累計ベース)	前年比%	11.8	12.4	17.2	20.2	17.2	8.1						
	鉱工業雇用者数	前年比%	8.8	8.3	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.		n.a.	6.6			
	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98						
物価	第二次産業/全産業求人比率	期末%	30.8	33.0	37.1	36.3	37.1	39.4						
	消費者物価指数	前年比%	1.8	1.5	4.8	6.1	6.6	8.0	7.8	8.5	7.7	7.1	6.3	
	うち食品	前年比%	2.9	2.3	12.4	16.8	17.5	21.0	19.8	22.1	19.9	17.3	14.4	
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	0.1	1.2	2.0	1.7	1.9	2.2	2.8	2.7	2.8	2.9	3.1	
生産者物価指数	前年比%	4.9	3.0	3.1	2.6	4.4	6.9	8.4	8.1	8.2	8.8	10.0		
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	17.6	16.9	16.7	18.5	16.7	16.3	17.4	16.9	18.1	17.4	16.4	
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	1.43	1.86	2.13	2.30	2.23	2.11	2.56	2.31	2.53	2.85	2.51	
	株価指数(上海総合)	期末	1,161	2,675	5,262	5,552	5,262	3,473	2,736	3,693	3,433	2,736	2,776	
	為替レート(元/ドル)	期中平均	8.19	7.96	7.58	7.54	7.39	7.11	6.93	7.00	6.94	6.86	6.84	
	為替レート(円/元)	期中平均	13.4	14.6	15.5	15.5	15.3	14.5	15.2	15.1	15.2	15.5	15.7	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.1	7.0	6.4	6.8	6.9	7.1					
		うち民間消費	前年比%	3.0	6.0	7.8	10.6	9.5	7.9					
		うち固定資本形成	前年比%	4.1	7.0	4.2	0.5	8.2	8.9					
	名目GDP成長率	前年比%	7.0	6.7	9.5	10.2	12.1	9.6						
	消費	小売販売数量指数	前年比%	6.1	5.6	10.4	12.6	13.6	11.2	7.1	11.6	5.8	4.1	
		不動産	前年比%	18.0	0.7	11.7	12.2	21.4	29.5	25.2	26.1	25.5	23.9	
	不動産	うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	21.5	5.4	21.8	14.5	57.6	44.5	37.7	33.2	24.4	57.5	
		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	2.7	20.2	49.8	32.3	95.8	58.3	9.1	5.1	25.5	5.7	
	貿易	貿易収支	10億HKドル	81.4	138.8	183.2	36.6	52.0	51.4	67.6	16.2	27.5	24.0	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	11.4	9.3	9.3	8.2	8.2	10.5	7.9	14.5	10.3	0.6	
輸入(香港ドルベース)		前年比%	10.3	11.5	10.5	9.4	10.5	11.6	9.2	11.3	15.4	1.3		
物価	消費者物価指数	前年比%	0.9	2.0	2.0	1.6	3.5	4.6	5.7	5.4	5.6	6.1		
金融	マネーサプライ(M3)	期末%	5.2	15.5	20.6	22.3	20.6	13.5	5.7	14.5	11.5	5.7		
	ハンセン指数	期末%	14,876	19,965	27,813	27,142	27,813	22,849	22,102	25,755	24,533	22,102	22,731	

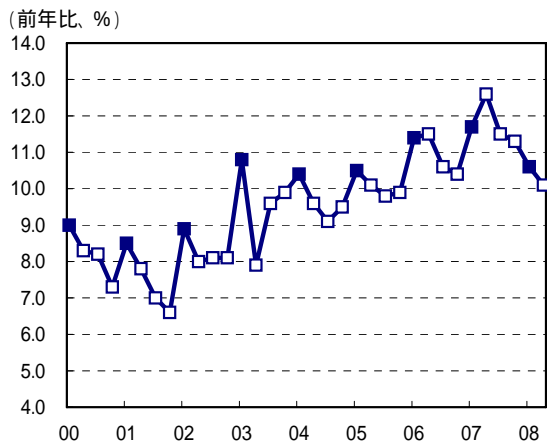
(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。

## 2. 中国の主要指標解説：4～6月期のGDP成長率は10.1%に減速

4～6月期の実質GDP成長率は前年比10.1%と前期(同10.6%)、あるいは直近の成長率のピークとなった前年同期(同12.6%)に比べて減速した(図表1)。

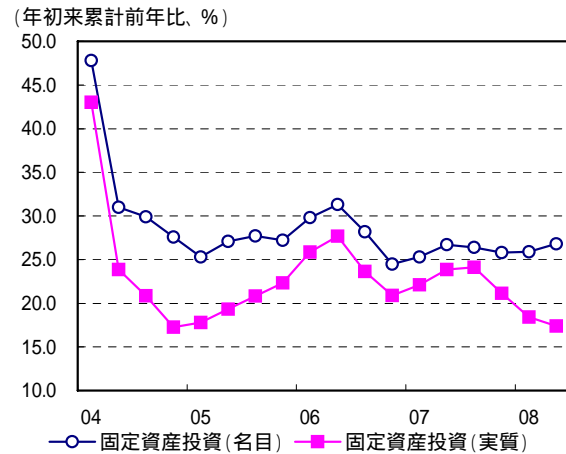
景気牽引の一翼を担ってきた固定投資は、名目ベースでは高水準横ばいで推移しているものの、実質ベースでは景気過熱抑制のための金融引締め政策に加えて、世界的な一次産品価格の高騰を受けた資材価格の上昇などを背景に伸び率が鈍化している(図表2)。一方、消費は良好な雇用所得環境を背景に高インフレ持続にもかかわらず堅調に推移し景気を下支えしている(図表3)。また、輸出は米国景気の減速に加えて政府の貿易黒字抑制策の影響から景気牽引力を後退させているようだ。実際、輸出依存度の高い省・市ほど成長率の鈍化テンポが大きいという関係が見られる(図表4)。

図表1. 実質GDP成長率(四半期)の推移



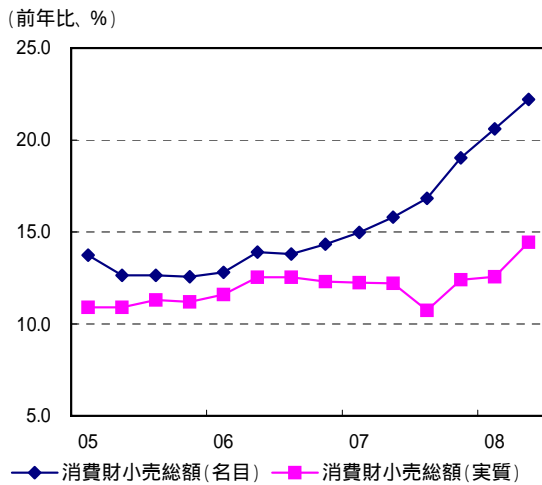
(注)各年の1-3月期を で表示。  
(出所)CEIC

図表2. 固定資産投資(四半期)の推移



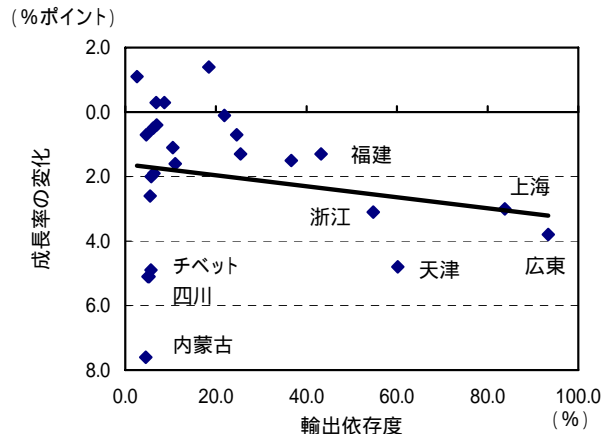
(注)生産者物価指数(生産財)で実質化。  
(出所)CEIC

図表3. 消費(四半期)の推移



(注)消費者物価指数で実質化。  
(出所)CEIC

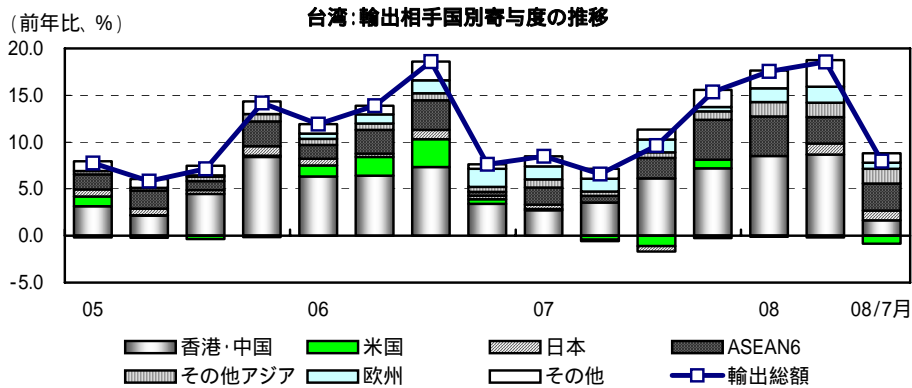
図表4. 省別輸出依存度と成長率の変化



(注)成長率の変化 = (08年上期実績) - (07年実績) ;  
省別実質GDP成長率  
輸出依存度 = 通関輸出 ÷ 名目GDP; 2006年実績  
(出所)CEIC

### 3. 台湾経済の概況

- ・ 景気の先行きに減速懸念が強まっている。7月の輸出はこれまでの前年比二桁増から同8.0%増に減速した。ASEANや韓国、日本、インドなど近隣アジア諸国向けの輸出は依然として堅調に推移しているが、主要輸出市場である米国向け輸出が前年比6.1%減と低迷したほか、中国・香港向けも同4.0%増とそれまでの前年比2割増から大幅に鈍化した。他方、原油高を背景に輸入が同12.3%増となったことから7月の貿易収支は4億ドルと2006年2月以来の赤字となった。
- ・ 一方、消費は株価下落とインフレ持続から弱含みで推移している。7月の消費者物価上昇率が食品やエネルギー価格の上昇から前年比5.9%に加速する中、6月の小売売上は名目で前年比0.4%減、実質で同5.4%減とさらに減速している。
- ・ こうした中で6月の景気対策信号は前月より2ポイント下落。景気減速のリスクを示す「黄青」の注意信号が点った。



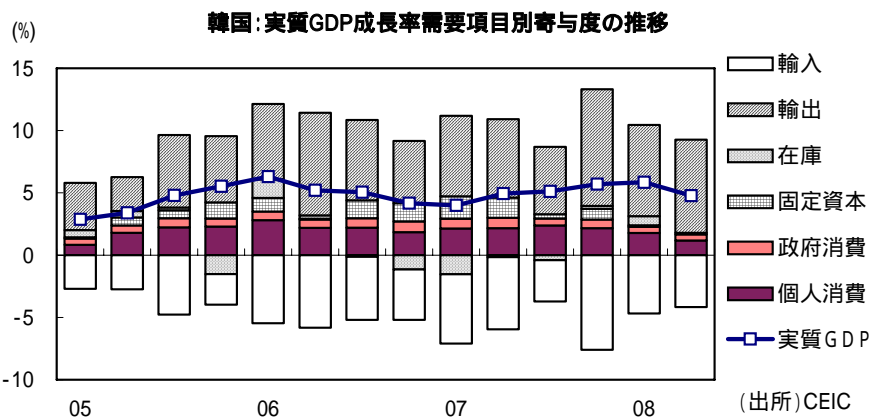
### 台湾の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	4.9	5.7	6.9	6.5	6.1					
	うち民間消費	3.0	1.8	2.6	3.6	1.9	2.0					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	1.2	0.6	2.4	4.5	1.7	5.8					
生産	鉱工業生産 (yoy)	3.8	4.7	7.8	9.8	14.6	12.3	6.8	10.0	5.6	5.1	
貿易及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	15.8	21.3	27.4	6.9	10.0	3.3	4.7	1.0	2.2	1.5	0.4
	輸出 (yoy)	8.8	12.9	10.1	9.6	15.3	17.5	18.6	13.9	20.5	21.3	8.0
	輸出受注 (yoy)	19.2	16.7	15.5	18.5	17.6	15.7	13.1	15.7	14.5	9.3	
	輸入 (yoy)	8.2	11.0	8.2	8.8	13.2	26.0	19.3	17.7	17.6	22.5	12.3
経常収支 (10億ドル)	16.0	24.7	32.9	6.4	11.2	8.7						
外貨準備高 (10億ドル)	253	266	270	263	270	287	291	289	290	291	291	291
雇用	失業率 (季調値)	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
物価	消費者物価 (yoy)	2.3	0.6	1.8	1.5	4.5	3.6	4.2	3.9	3.7	5.0	5.9
金融	M2 (M2, yoy)	6.6	5.3	0.9	3.3	0.9	2.2	1.5	2.3	2.5	1.5	
	株価指数 (加権指数)	6,548	7,824	8,506	9,477	8,506	8,573	7,524	8,920	8,619	7,524	7,024
	短期金利 (オバーナイト)	1.30	1.56	1.97	2.01	2.04	2.08	2.10	2.11	2.10	2.11	2.17
	為替レート (NTドル/ドル)	32.2	32.5	32.8	32.9	32.4	31.5	30.4	30.4	30.6	30.4	30.4
	為替レート (円/NTドル)	3.42	3.58	3.59	3.58	3.49	3.34	3.44	3.38	3.41	3.52	3.51

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

#### 4. 韓国経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に景気の拡大は続いているが拡大テンポは緩やかに鈍化している。4～6月期の実質GDP成長率は輸出の堅調持続にもかかわらず、内需、特に消費の減速から前年比4.8%と前期(同5.8%)から鈍化した。
- ・ 7月の輸出は、船舶、石油製品を中心に、中国など新興国向けの好調に加えて、営業日数が昨年同月より2日間多かったことから前年比37.1%増と大幅に拡大した。一方、6月の小売売上はインフレ高進、株価下落などから前年比1.0%減と低迷した。
- ・ 他方、7月の消費者物価上昇率は一次産品価格の高騰から前年比5.9%に加速。こうした中で韓國中銀は8月7日、インフレがさらに加速する懸念があるとして、2007年8月以来、1年ぶりに政策金利を0.25%ポイント引き上げて5.25%とすることを決めた。



#### 韓国の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	5.1	5.0	5.1	5.7	5.8	4.8				
	うち民間消費支出	3.6	4.5	4.5	4.8	4.6	3.4	2.4				
	うち固定資本形成	2.4	3.6	4.0	1.3	2.9	0.5	0.4				
	うち設備	5.7	7.8	7.6	2.3	6.5	1.4	0.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	6.3	8.4	6.8	6.0	10.9	10.6	8.7	10.7	8.6	6.7	
消費	小売売上高(数量,yoy)	4.1	4.1	5.3	7.0	4.5	4.0	2.5	5.4	3.0	1.0	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	23.2	16.1	14.6	4.5	2.7	6.3	0.1	0.3	0.9	0.4	1.6
	輸出(yoy)	12.0	14.4	14.1	9.4	18.2	17.3	23.2	26.4	26.9	16.6	37.1
	輸入(yoy)	16.4	18.4	15.3	7.3	25.9	28.5	30.1	28.9	28.9	32.4	47.3
	経常収支(10億ドル)	15.0	5.4	6.0	4.4	3.2	5.2	0.1	1.6	0.4	1.8	
	外貨準備高(10億ドル)	210	239	262	257	262	264	258	260	258	258	248
雇用	失業率(季調値)	3.7	3.5	3.2	3.2	3.1	3.0	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
物価	消費者物価(yoy)	2.8	2.2	2.5	2.3	3.4	3.8	4.8	4.1	4.9	5.5	5.9
金融	M2(新) (New M2,yoy)	6.9	12.2	11.4	9.9	11.4	13.3	13.8	16.2	15.7	13.8	
	株価指数(総合)	1,379	1,434	1,897	1,946	1,897	1,704	1,675	1,825	1,852	1,675	1,595
	為替レート(ウォン/ドル) av.	1,024	955	929	928	921	956	1,018	987	1,037	1,029	1,019
	為替レート(円/100ウォン)	10.8	12.2	12.6	12.6	12.2	10.8	10.3	10.4	10.2	10.2	10.7
	CDレート(3ヵ月物)	3.65	4.48	5.16	5.20	5.50	5.45	5.37	5.38	5.36	5.36	5.52

(出所)CEIC

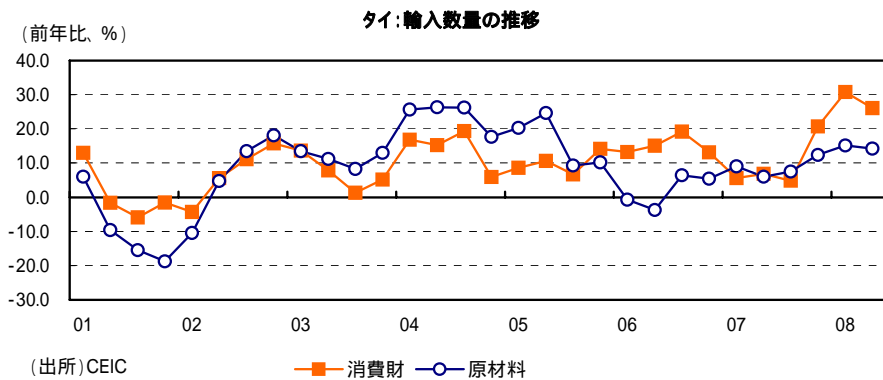
(注)yoy = 前年比(%)



ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- 内外需の堅調を背景に緩やかな景気回復が続いている。6月の輸出は農産品、石油製品、コンピューターを中心に前年比27.5%増と好調が続いている。輸入数量の推移を見ると、輸出の好調を反映して原材料の輸入拡大が続いている。消費財の輸入は高水準ながらもやや頭打ち感が見られ、政治の不安定化やインフレの高進が消費の重石になりつつあるようだ。
- 7月の消費者物価上昇率は原油や食品価格の高騰から前年比9.2%に加速。また、変動の大きな食品や燃料を除いたコア消費者物価も中銀のインフレターゲットの上限（同3.5%）を上回る水準（同3.7%）で推移している。こうした中で、中銀は7月16日、2年ぶりとなる政策金利（翌日物レポ金利）の引き上げ（0.25%ポイント；3.25%→3.50%）を決めた。



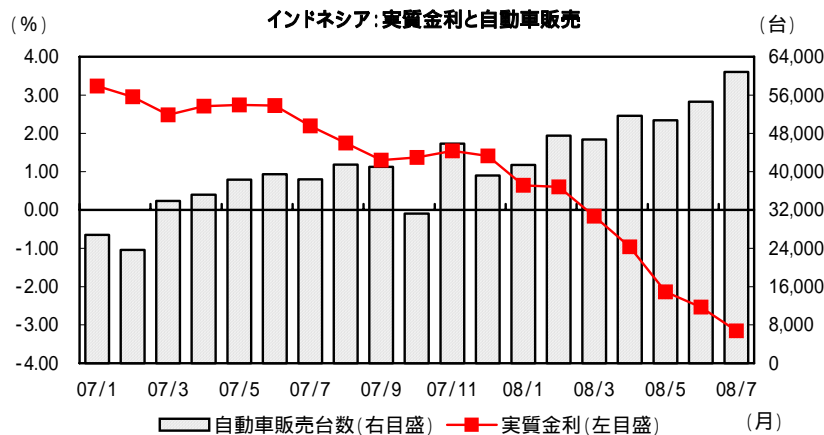
タイの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.5	5.1	4.8	4.8	5.7	6.0					
	民間消費	4.5	3.2	1.5	1.8	1.8	2.6					
	総固定資本形成	10.6	3.8	1.4	2.6	4.0	5.4					
生産	製造業生産指数 (yoy)	9.1	7.4	8.2	8.7	12.2	12.7	10.5	10.3	10.2	10.9	
消費	総合消費指数 (yoy)	3.9	3.1	2.5	2.6	4.2	7.0	6.9	7.9	6.3	6.5	
投資	民間企業投資指数 (yoy)	10.3	2.2	0.5	2.0	3.6	5.9	4.7	5.4	4.5	4.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	7.2	0.9	12.1	2.9	4.5	1.2	0.1	1.8	1.3	0.6	
	輸出 (yoy)	15.0	16.9	17.2	11.3	23.0	20.9	25.2	27.0	21.4	27.5	
	輸入 (yoy)	25.7	9.0	8.7	7.9	15.4	38.1	29.7	44.4	15.7	30.7	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.6	2.2	15.8	3.2	6.7	3.1	0.3	1.7	0.6	0.7	
	外貨準備高 (10億ドル)	52.1	67.0	87.5	80.7	87.5	110.0	105.7	109.8	108.9	105.7	104.8
雇用	失業率 (季調前)	1.9	1.5	1.4	1.2	1.1	1.6	1.4	1.5	1.5	1.2	
物価	消費者物価 (総合, yoy)	4.5	4.6	2.2	1.6	2.9	5.0	7.5	6.2	7.6	8.9	9.2
	消費者物価 (コア, yoy)	1.6	2.3	1.0	0.7	1.1	1.5	2.8	2.1	2.8	3.6	3.7
金融	マネーサプライ (broad M, yoy)	6.3	6.2	0.9	2.7	0.9	2.2	0.3	2.1	1.6	0.3	
	商銀貸出残高 (yoy)	8.4	5.6	6.8	4.9	6.8	17.0					
	不良債権比率 (3M基準, %)	8.2	7.5	7.3	8.0	7.3	6.8					
	株価指数 (SET)	714	680	858	846	858	817	769	832	834	769	676
	為替レート (円/US\$)	40.2	37.9	34.5	34.0	33.9	32.4	32.2	31.5	32.1	33.1	33.5
	為替レート (円/US\$)	2.7	3.1	3.4	3.5	3.3	3.2	3.2	3.3	3.3	3.2	3.2
インターバンク金利 (3M) av.	3.22	5.16	4.04	3.60	3.65	3.37	3.38	3.25	3.31	3.56	3.74	

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、総合消費指数は10系列をベースにした指数に変更いたしました。

## 2. インドネシア経済の概況

- 内外需の堅調を背景に緩やかな景気回復が続いている。5月の輸出は、動植物性油脂を中心とする非石油・ガス品目の輸出の増加から前年比 34.9%増と堅調に拡大した。一方、燃料や食品の価格上昇にもかかわらず自動車や大型家電などの堅調な販売が続いている。インフレの加速で実質金利が低下していることがこの一因と見られている。他方、インフラ投資不足に起因する電力不足から計画停電や製造業の操業日の週末への振替が実施されている。投資環境の悪化を理由に進出を延期する事例も報告されるなど生産・投資面への悪影響が懸念されている。
- 7月の消費者物価上昇率は、補助金削減に伴う石油製品価格の上昇と食品価格の高騰から前年比 11.9%に加速。これを受けて中銀は 8月5日、4ヵ月連続となる政策金利の引き上げ（8.75% → 9.00%）を決めた。



### インドネシアの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.7	5.5	6.3	6.5	6.3	6.3					
	民間消費支出	4.0	3.2	5.0	5.1	5.6	5.5					
	総固定資本形成	10.9	2.5	9.2	10.4	12.1	13.3					
生産	製造業生産 (yoy)	1.3	1.6	5.6	4.0	4.5	6.1					
消費	小売売上 (yoy)	15.9	4.0	10.4	11.6	8.8	3.8	8.7	10.3	7.5	8.5	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	28.0	39.7	39.6	9.1	10.4	4.0	1.4	0.7	1.2	0.9	
	輸出 (yoy)	19.7	17.7	13.2	9.4	14.1	31.9	29.8	22.5	31.4	34.9	
	(除く石油ガス, yoy)	18.8	19.8	15.6	10.9	11.3	25.4	21.2	14.4	20.7	28.3	
	輸入 (yoy)	24.0	5.8	22.0	19.6	34.7	90.6	95.0	106.4	80.6	99.9	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	0.3	10.8	10.4	2.1	3.4	2.8					
	外貨準備高 (10億ドル)	34.7	42.6	56.9	52.9	56.9	59.0	59.5	58.8	57.5	59.5	60.6
物価	消費者物価 (yoy)	10.5	13.1	6.4	6.5	6.7	7.6	10.1	9.0	10.4	11.0	11.9
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	16.4	14.9	18.9	17.1	18.9	15.3		16.3	17.5		
	株価指数 (総合)	1,163	1,806	2,746	2,359	2,746	2,447	2,349	2,305	2,444	2,349	2,305
	為替レート (北アドル)	9,751	9,141	9,164	9,244	9,299	9,186	9,259	9,234	9,318	9,225	9,118
	為替レート (円/100北ア)	1.13	1.27	1.29	1.27	1.22	1.15	1.13	1.11	1.12	1.16	1.17
	中銀債金利 (3ヵ月)	9.16	11.74	8.04	7.83	7.83	7.96	8.56	8.04	8.44	9.20	9.72

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年6月より2007年 = 100基準。



### 3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

**【マレーシアの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	5.3	5.8	6.3	6.7	7.3	7.1					
	民間消費	9.1	6.5	10.8	13.0	10.2	11.8					
	総固定資本形成	5.0	7.9	9.6	12.8	10.2	6.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	4.0	4.6	2.1	1.8	4.4	5.8	3.3	5.2	2.9	2.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	26.4	29.5	29.2	8.1	8.5	8.3	12.7	3.9	4.8	4.0	
	輸出(yoy)	11.3	14.0	9.7	6.9	16.1	19.2	28.8	31.5	29.9	25.2	
	輸入(yoy)	9.0	14.4	12.1	8.0	19.7	15.8	17.1	17.3	15.6	18.5	
国際収支	経常収支(10億リヤ)	78.4	93.5	100.4	29.4	26.3	23.8					
	外貨準備高(10億ドル)	70	83	119	113	119	145	145	150	149	145	
雇用	失業率(%)	3.6	3.3	3.2	3.1	3.0	3.6					
物価	消費者物価(yoy)	3.0	3.6	2.0	1.8	2.2	2.6	4.9	3.0	3.8	7.7	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	15.6	17.1	9.5	12.2	9.5	11.8	15.9	14.4	13.7	15.9	
	貸出残高(yoy)	17.5	11.1	8.7	9.5	8.7	9.9	12.3	10.7	11.6	12.3	
	不良債権比率(3M基準,%)	5.8	4.8	3.2	3.5	3.2	3.0	2.7	2.9	2.8	2.7	
	株価指数(総合)	900	1,096	1,445	1,336	1,445	1,248	1,187	1,280	1,276	1,187	1,163
	為替レート(リヤ/ドル)	3.79	3.67	3.44	3.47	3.36	3.23	3.21	3.16	3.22	3.26	3.25
	為替レート(円/リヤ)	29.1	31.7	34.3	34.0	33.7	32.6	32.6	32.5	32.4	32.8	32.9
	インタバンク金利(1M,%)	2.84	3.54	3.54	3.54	3.54	3.55	3.56	3.55	3.56	3.56	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

**【フィリピンの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	5.4	7.2	7.1	6.4	5.2					
	民間消費支出	4.8	5.5	5.8	5.7	6.2	5.1					
	固定資本形成	6.6	3.8	11.8	8.8	6.7	6.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	10.2	1.6	3.4	1.4	1.7	0.5		8.0	9.1		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	6.2	4.4	5.0	2.0	2.1	2.1		0.5	0.5		
	輸出(yoy)	4.0	14.9	6.4	2.3	9.9	2.7	5.2	4.9	2.3	8.3	
	輸入(yoy)	7.7	9.2	7.2	8.2	13.9	20.1		11.8	10.9		
国際収支	経常収支(10億ドル)	2.0	5.3	6.4	1.0	1.6	1.2					
	外貨準備高(10億ドル)	17.7	23.0	33.7	30.9	33.7	36.6	36.7	36.3	36.2	36.7	36.4
物価	消費者物価(yoy)	7.7	6.3	2.8	2.5	3.3	5.5	9.7	8.3	9.5	11.4	12.2
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.8	22.1	9.6	11.3	9.6	9.6					
	株価指数(総合)	2,096	2,983	3,622	3,573	3,622	2,985	2,460	2,750	2,827	2,460	2,577
	為替レート(ペソ/ドル) av	55.1	51.3	46.1	45.9	43.1	41.0	43.0	41.8	42.9	44.3	45.0
	為替レート(円/ペソ)	2.00	2.27	2.55	2.56	2.62	2.57	2.43	2.46	2.43	2.41	2.38
	インタバンク(3ヵ月,%)	6.97	7.37	6.25	6.86	6.68	6.45	6.49	6.48	6.48	6.51	5.87

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

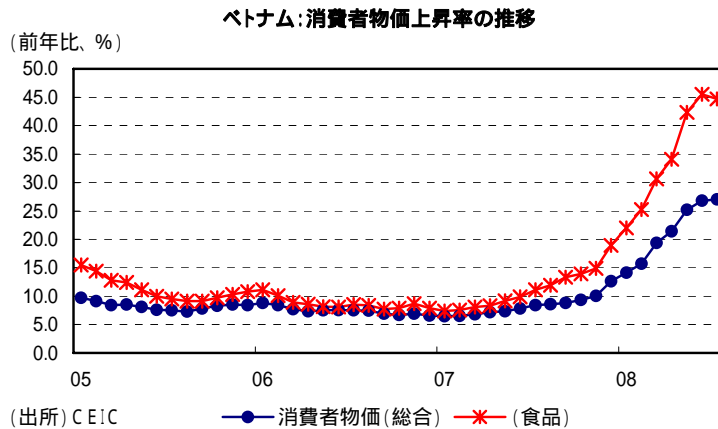
**【シンガポールの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	7.3	8.2	7.7	9.5	5.4	6.9	2.1				
	民間消費	3.9	3.3	4.6	5.6	5.1	4.4	5.4				
	総固定資本形成	0.1	13.5	20.2	17.0	16.5	30.8	25.1				
生産	鉱工業生産(yoy)	9.5	11.9	5.9	11.8	1.2	12.7	5.3	4.9	13.3	2.5	
消費	小売売上指数(yoy)	8.6	7.2	3.4	1.4	2.2	1.0		1.8	0.6		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	29.6	33.1	36.1	11.0	6.5	6.2	4.7	1.5	1.7	1.4	
	輸出(yoy)	15.6	18.4	10.1	8.4	14.8	21.2	26.4	29.3	25.3	24.6	
	輸入(yoy)	15.2	19.3	10.2	4.7	20.8	32.1	35.4	40.6	32.6	33.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	37.1	47.3	59.0	18.3	10.9	9.9	8.5				
	外貨準備高(10億ドル)	116	136	163	152	163	177	177	176	176	177	175
雇用	失業率(季調値,%)	3.1	2.7	2.1	1.7	1.7	2.0	2.3				
物価	消費者物価(yoy)	0.5	1.0	2.1	2.7	4.1	6.6	7.5	7.5	7.5	7.5	
金融	マネーサプライ(M2,%)	6.2	19.4	13.4	20.0	13.4	11.9	7.5	11.9	8.6	7.5	
	株価指数(ストリート)	2,347	2,986	3,482	3,706	3,482	3,007	2,948	3,148	3,193	2,948	2,930
	為替レート(S\$/S\$)	1.665	1.589	1.507	1.517	1.454	1.409	1.366	1.364	1.367	1.368	1.359
	為替レート(円/S\$)	66.2	73.2	78.1	77.6	77.8	74.7	76.6	75.3	76.4	78.2	78.6
	インタバンク金利(3M,%)	2.29	3.46	2.72	2.65	2.48	1.52	1.29	1.44	1.25	1.19	1.00

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比(%)

#### 4. ベトナム経済の概況

- ・ 政府の引締め政策により景気の過熱感はいく分和らいできた。1～7月期の小売売上は名目ベースでは前年比 33.7%増と 1～6月期（同 33.3%増）より拡大ペースが速まっているが実質ベース（当部試算）では 12.3%増と 1～6月期（同 12.9%増）に比べて鈍化している。また 7月の自動車販売も 8,458 台、前年比 30.6%増と大幅な増加が続いているが前月比では 13.2%減と頭打ち感が見える。なお、7月 21日に実施されたガソリン価格の引き上げに加え、渋滞緩和と貿易赤字抑制のために 8月 14日以降、実施される自動車登録料の引き上げにより、自動車販売は今後さらに鈍化すると見られている。こうした中で 1～7月期の輸入も前年比 60.0%増と依然として高水準ながら伸び率自体は徐々に鈍化している。
- ・ 7月の消費者物価上昇率は前年比 27.0%と前月（同 26.8%）からさらに加速したが食品価格の上昇率一服から前月比ベースではやや鈍化している。ただし、7月の石油製品価格の大幅引き上げにより今後、再加速が懸念されている。



#### ベトナムの主要経済指標

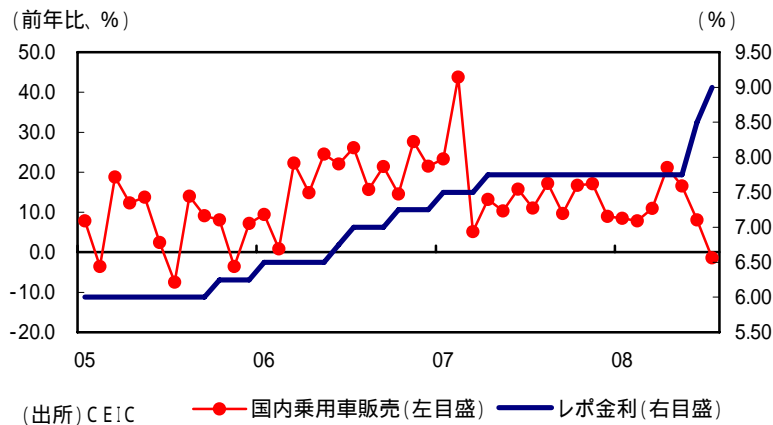
		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.4	8.2	8.5	8.2	8.5	7.5	6.5				
	農業生産	4.0	3.4	3.4	3.1	3.4	3.2	3.3				
ytd	鉱工業・建設生産	10.6	10.4	10.6	10.1	10.6	8.0	7.0				
生産	鉱工業生産(ytd,yoy)	17.7	18.0	16.7	14.5	16.7	23.7	18.5	21.5	19.9	18.5	17.5
消費ytd	小売売上(名目,yoy)	27.6	22.2	25.0	24.4	25.0	33.4	33.3	34.8	32.8	33.3	33.7
輸出入 ytd	貿易収支(10億ドル)	4.6	4.8	12.4	7.9	12.4	8.3	14.2	11.6	13.5	14.2	15.0
	輸出(yoy)	24.0	22.9	22.2	18.3	22.2	24.6	35.9	28.4	31.8	35.9	37.5
	輸入(yoy)	17.0	20.4	37.0	30.2	37.0	75.2	64.9	77.8	69.8	64.9	60.0
国際収支	経常収支(100万ドル)	217	569									
	外貨準備高(100万ドル)	9,050	13,383	23,595	22,574	23,595						
物価	消費者物価(yoy)	8.3	7.4	8.3	8.6	10.7	16.4	24.5	21.4	25.2	26.8	27.0
金融	株価指数(VN index)	308	752	927	1,047	927	521	399	522	414	399	451
	為替レート(ドン/ドル)	15,832	15,970	16,063	16,133	16,040	15,997	16,397	16,105	16,245	16,840	16,720
	為替レート(円/100ドン)	0.71	0.74	0.74	0.73	0.72	0.66	0.64	0.66	0.63	0.64	0.66
	プライムレート(翌日物:期末)	n.a.	n.a.	8.25	8.25	8.25	8.75	14.00	8.75	12.00	14.00	14.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

## 5. インド経済の概況

- ・ インフレ抑制のための引締め政策により景気は緩やかに減速している。6月の鉱工業生産は前年比5.4%増と前月(同4.1%増)より持ち直したものの、依然として低水準で推移している。また乗用車販売は4月の前年比21.2%増をピークに鈍化し、7月には同1.4%減と前年水準を下回った。
- ・ 一方、相次ぐ引き締め政策にもかかわらず、原油や原材料価格の上昇持続を背景に、7月の卸売物価上昇率は前年比12.0%に加速した。こうした状況を受けてインド準備銀行(中銀)は7月29日の政策決定会合で政策金利の0.5%ポイントの引き上げ(8.5%→9.0%)と預金準備率の0.25%ポイントの引き上げ(8.75%→9.00%)を決めた。しかし、インフレ圧力は依然として強く、10月の次回会合でも追加の金融引締め政策が実施されると見られている。

インド: 政策金利と国内乗用車販売の推移



### インドの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/3Q	4Q	08/1Q	2Q	08/4月	08/5月	08/6月	08/7月
GDP (yoy)	実質GDP	9.1	9.8	9.3	9.3	8.8	8.8					
	農業生産	5.0	4.0	5.1	4.7	6.0	2.9					
	実質GDP(年度)	9.4	9.6	9.0								
	農業生産(年度)	5.9	3.8	4.5								
生産	鉱工業生産(yoy)	7.9	10.5	9.9	8.7	8.3	7.0	5.2	6.2	4.1	5.4	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	43.9	53.1	69.8	17.5	20.0	20.6	30.4	9.9	10.8	9.8	
	輸出(yoy)	27.4	25.7	21.4	17.5	32.6	33.8	22.3	31.5	12.9	23.5	
	輸入(yoy)	44.0	24.2	24.5	19.4	27.8	47.6	29.7	36.6	27.1	25.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.3	9.5	12.1	4.9	5.1	1.0					
	金・外貨準備高(10億ドル)	137.2	177.3	275.3	247.8	275.3	309.7		314.2	314.6		
物価	卸売物価(yoy)	4.7	4.8	4.8	4.1	3.4	5.8	9.4	8.0	8.9	11.4	12.0
	消費者物価(yoy)	4.0	6.3	6.4	6.7	5.5	6.3	7.8	7.8	7.8	7.7	
金融	マネーサプライ(M3,yoy)	17.8	19.3	22.6	21.3	22.6	20.8	20.8	21.2	22.5	20.8	20.1
	株価指数(BSE Sensitive)	9,398	13,787	20,287	17,291	20,287	15,644	13,462	17,287	16,416	13,462	14,356
	為替レート(ルピー/ドル)	44.1	45.3	41.2	40.4	39.5	39.8	42.0	40.5	42.6	43.0	42.5
	為替レート(円/ルピー)	2.50	2.57	2.86	2.92	2.87	2.65	2.49	2.54	2.45	2.49	2.51
	TB3ヶ月	5.43	6.40	7.17	6.25	7.39	7.31	7.85	7.35	7.48	8.73	9.36

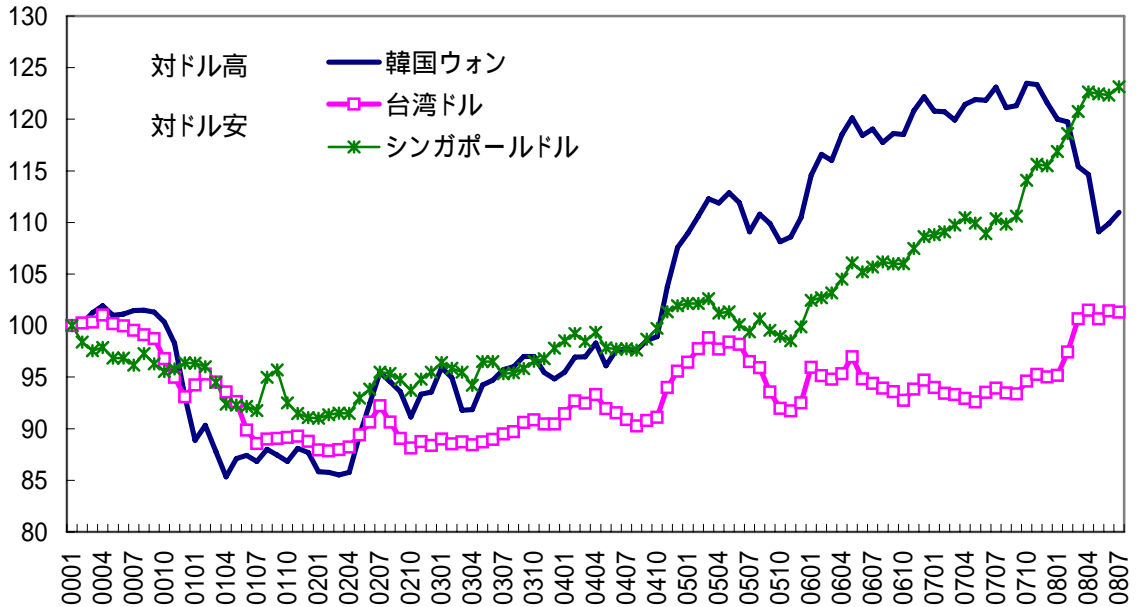
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月

アジア通貨・株価動向

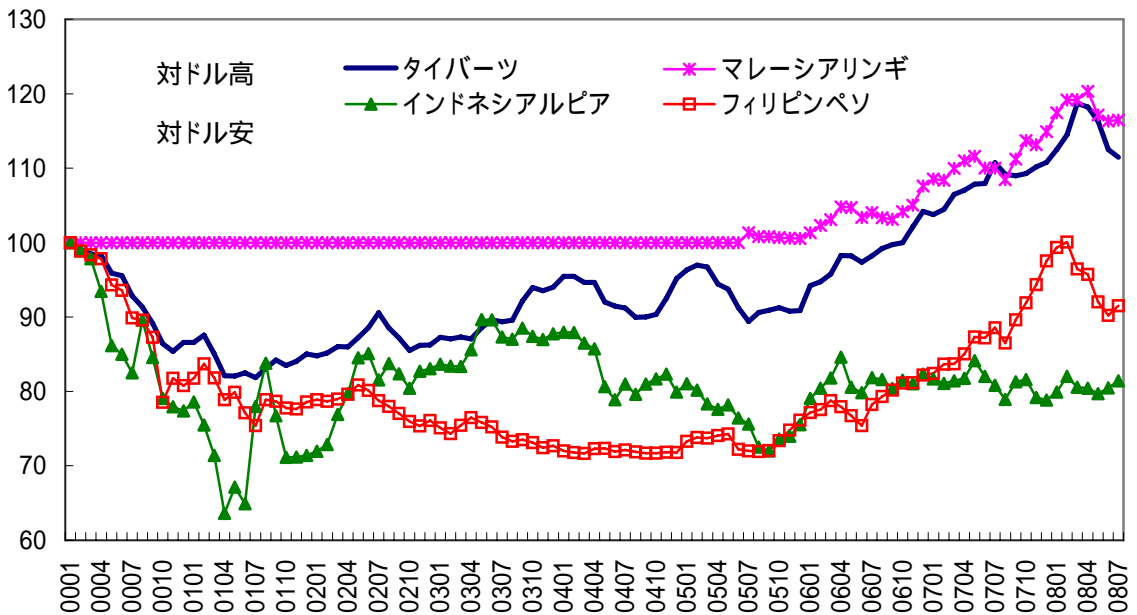
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

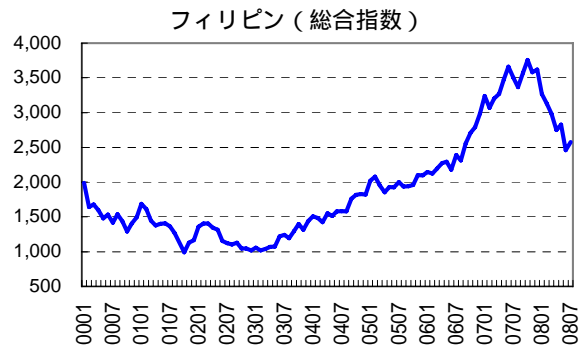
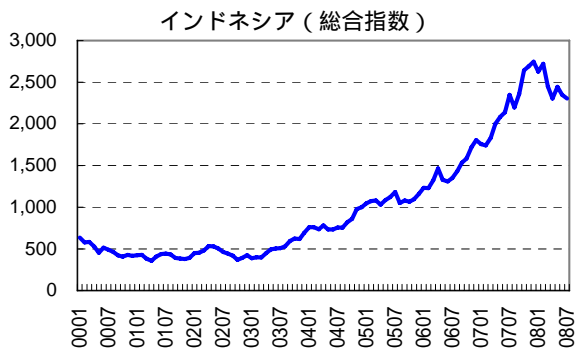
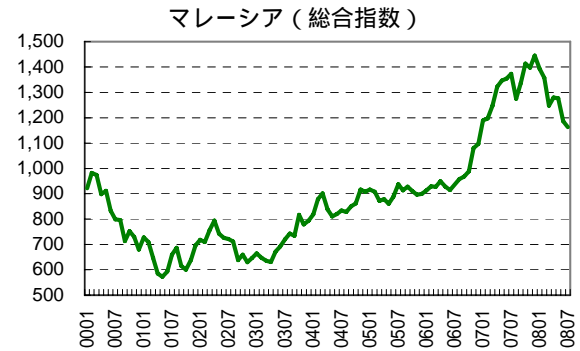
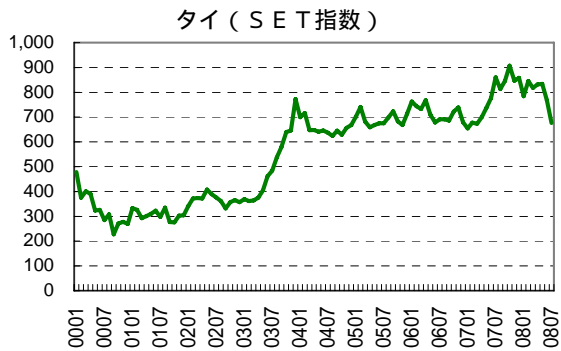
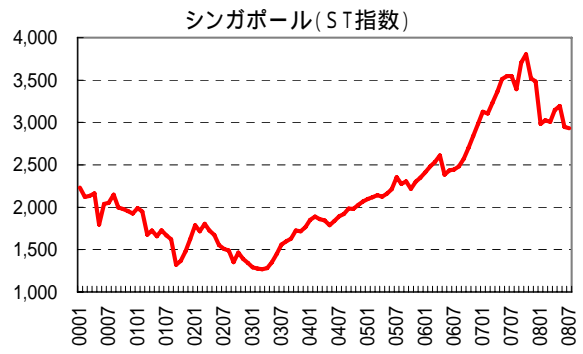
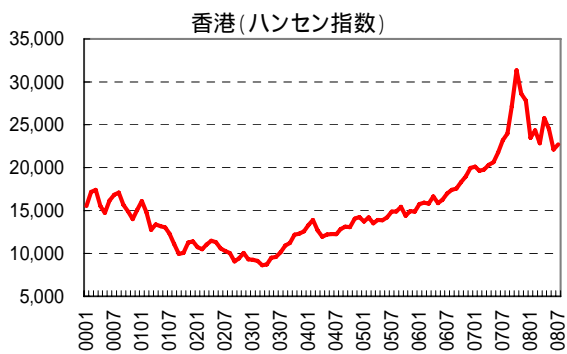
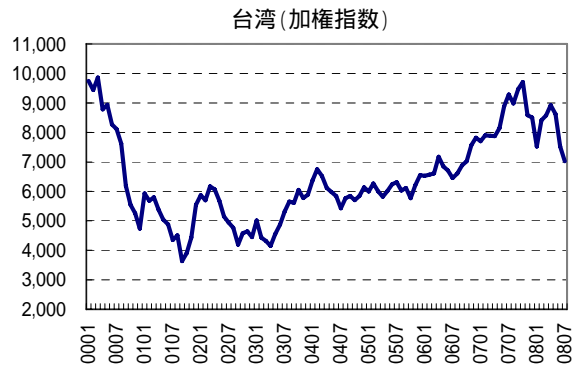
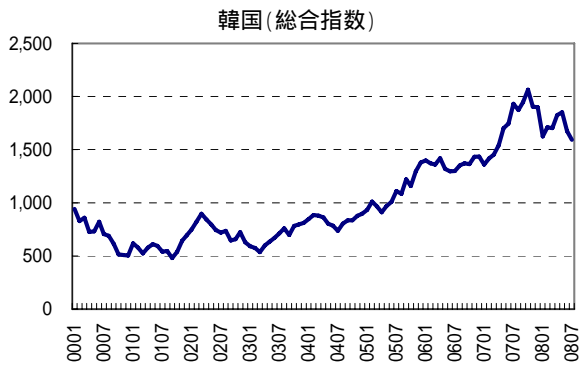


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。